

安心な登下校 地域全体で見守りましょう



「玖珠地区自主防犯パトロール隊」は、四つの班に分かれて活動をしていますが、この日は主に登下校時に通学路に立ち、

子どもの見守り活動をしている街頭班の、自治委員・婦人会・更生保護女性会・PTA・一般の方約三十名と塚脇小学校児童の対面式が行われました。パトロール隊を代表して日隈久美男さん（山王）が安心して登下校ができるよう見守り活動をしていることをお話し、児童からはいつも私たちを見守つてくれていることに対する感謝の言葉がありました。

対面式のあと、地区ごとに児童・保護者と教員による通学路安全点検が行われました。

○子どもが遊んでいる付近をうろついたり、不自然に子ども連れている不審者を見かけたら、おくせ

○暗くなるまで遊んでいる子どもを見かけたら、早く帰るよう「ひと声」かける。

○子どもが遊び場や通学路の死角となるような危険箇所の改善に努める。



（防犯協会・警察発行）
子ども安全対策防犯ボランティア活動マニュアルより

五月十二日午後三時から塚脇小学校グラウンドで、塚脇小学校主催による「玖珠地区自主防犯パトロール隊」と塚脇小児童との対面式が行われました。

パトロール隊の対面式

塚脇小児童と

くすふれ愛だより

6月号

【編集発行】
玖珠地区コミュニティ運営協議会

【事務局】
くすふれあいホール
72-1511



玖珠地区自主防犯パトロール隊

○自主防犯パトロール隊の趣旨

犯罪が増加の一途をたどり治安の悪化が憂慮されるなかで「子どもの見守り活動」を主体に、地域が「自らのまちは自らの手で守る」ことを理念に、地域に密着した自主防犯活動を展開し犯罪を未然に防止し、安全で安心して過ごせるまちを目指して、平成19年6月に玖珠地区的コミュニティ構成団体及び一般の協力者の皆さんにより結成されました。

○活動内容

- 巡回班～一定の期間に自動車または徒歩による巡回を行う。
- 街頭班～危険な箇所等一定の場所に立ち活動する。
- さんぽ班～ウォーキング・犬の散歩等を通じて活動する。
- フリー班～車や自転車で出かける際、プレート等を装着して走行する。

犯罪から子どもを守る地域ぐるみの対策

○登下校時間帯に合わせて、散歩や買い物、玄関の掃除などを行うなど、日常生活において通学路を見守る意識を持つ。

○子どもが遊び場や通学路の死角となるような危険箇所の改善に努める。

○

○

○

○

○